

## 【環境方針】

コープおきなわは、青い海と緑の島々の多様で豊かな沖縄の自然を大切に、組合員と職員が一体となって、地球温暖化の防止など環境保全の活動に取り組み、持続可能な社会の実現に寄与します。

コープおきなわは、食料品を中心とした商品の供給及び共済や各種サービス事業を組合員に提供していることを踏まえ、事業活動、商品、サービスから発生する環境影響の大きな項目について、環境目的・目標を設定し、定期的に見直すことにより、環境負荷の低減・汚染の予防と環境マネジメントシステムの継続的な改善を図ります。環境関連の法令、条例、受け入れを決めたその他要求事項を順守します。

1. 地球温暖化を防止するために、事業で使用する電気やガス、車両燃料などのエネルギー使用の削減をすすめるとともに、再生可能エネルギーの普及および活用に努め、CO<sub>2</sub>排出削減に取り組みます。
2. 環境に配慮した商品の開発・普及に取り組むとともに、プラスチック等の容器包装の削減をすすめます。
3. 事業で排出する廃棄物の削減とリサイクルを図ります。
4. 組合員への環境教育をすすめ、組合員による環境保全活動を支援します。
5. 地域の諸団体と連携し、組合員とともに環境保全型社会に向けた活動に取り組めます。

以上の活動を進めるために、定型教育・広報・会議等により、全職員に対する教育・啓発を積極的に行います。

この環境方針は、コープおきなわ内外に公表するとともに、環境活動の取り組み状況を定期的に公表します。

改定：2021年6月1日  
生活協同組合コープおきなわ  
理事長 川越 雄一郎